

吾妻山砂防通信

夏休みの自由研究
になったかな？

第14号



土湯温泉町の紫陽花と東鴉川第一堰堤

土湯温泉で土石流模型実験・工事見学

8月7日(土)、NPO法人土湯温泉観光まちづくり協議会が主催する「土湯温泉驚き体験ツアー」が開催され、当出張所では土石流模型実験や施工中の荒川床固工工事見学会を行いました。

土石流模型実験は、上流に見立てた高い部分から、町の模型に向けて水や土砂を流し、下流に与える影響を再現することで、砂防堰堤の役割・効果と土石流災害の恐ろしさを学んでいただくものです。

土湯温泉町では昭和13年に土石流災害が起きた歴史があり、災害時の写真や模型実験で土石流の恐ろしさを間近で体験しました。



工事見学会では建設機械の試乗も行われました。



砂防施設がないため土石流が町に流れてしまいました…

ツアーには約30名の親子が参加しました。

源泉に移動後、温泉の熱で調理した蒸し鶏肉や蒸しウモロコシなどの昼食を取りました。



一級河川水質ランキング発表！！ 荒川（福島市）が7年連続東北ランキング第1位

この度、平成21年(1月～12月)の水質調査結果が発表になり、荒川は7年連続東北河川水質ランキングで1位となりました。なお、全国河川水質ランキングは10位となりました。水質ランキングの基準となる「BOD年平均值」及び「BOD75%値」は以下のとおりです。

年	荒川の全国ランキング	BOD年平均值(mg/l)	BOD75%値(mg/l)
平成17年	9位(162河川中)	0.6	0.5
平成18年	12位(166河川中)	0.6	0.6
平成19年	1位(166河川中)	0.5	0.5
平成20年	1位(166河川中)	0.5	0.5
平成21年	10位(165河川中)	0.6	0.5

荒川は、地域の皆様に大切にいただいているお陰で、平成19・20年は全国第1位となりましたが、水質ランキングは、上記のとおり、BODの値が0.1mg/l違うと大きく順位が入れ替わります。清流荒川の維持のために、今後も河川を大切にしてください。

※1 「BOD(生物化学的酸素要求量)」は、河川の水質を示す代表的指標で、値が大きいほど水質がよごれていることを示します。

※2 「75%値」とは、月1回の水質測定で、年12回分のデータがあったとした場合、そのデータを小さい順から並べ、12回×0.75≒9番目のデータ値を言います。河川が通常の状態(湯水でない)のデータ。

※3 BODに関する水質分析は、最小値を0.5mg/lとして分析をしているため、ランキング上、もっともBODの小さい値は0.5mg/lとなります。

インターンシップ生が砂防施設や 工事現場を見学しました!



8月27日(金)、福島河川国道事務所就業体験技術実習(インターンシップ)を行っている実習生が、荒川の砂防施設や工事現場を見学しました。

東鴉川第1砂防堰堤→東鴉川第2砂防堰堤→荒川床固工工事→大暗渠砂防堰堤→地蔵原堰堤の順に見学を行い、砂防施設の役割や効果について学習し理解を深めました。

勉強熱心・好奇心旺盛な学生さんで、砂防施設の仕組みや自然環境・生物への配慮について特に関心を持っていたようです。



身近な温泉町にも砂防施設があることは気づかなかったとのこと。
(東鴉川第1砂防堰堤にて)



施工中の荒川床固工工事について質問中。



環境に配慮した大暗渠砂防堰堤にも興味津々。



暑い日でしたが、地蔵原堰堤でホッと一息。

お知らせ
松川砂防学習室は
9月24日(金)
お休みします!

お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

国土交通省 福島河川国道事務所
吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)
〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)
〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4
TEL 024-591-1207

H P <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

